

令和4年度島根大学大学院

教育学研究科入試問題（Ⅱ期）

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文（出題意図）

情報活用能力の育成は、これからの社会を築くうえで、だれもが必要とすることである。学校教育においては、すでに1人1台端末が導入されており、情報活用能力を高めていく授業が日々模索されている。問題では、情報活用能力の3側面、すなわち①情報活用の実践力、②情報の科学的な理解、③情報社会に参画する態度、これらについて述べさせるとともに、その3側面に基づいた自らの授業づくりについての考えや主張を問うた。